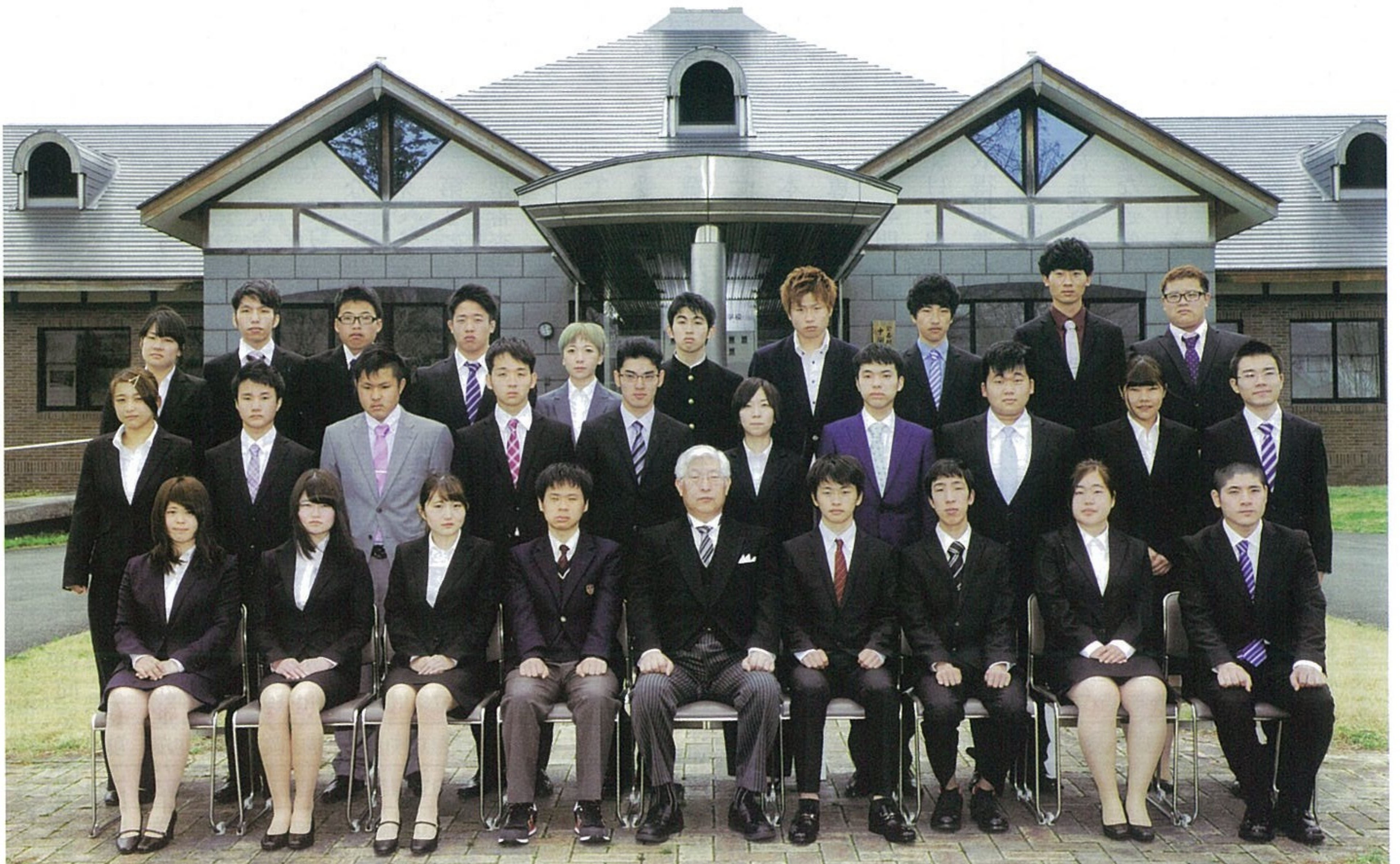


平成 28 年 7 月 15 日 発行  
公益財団法人  
中国四国酪農大学校  
電話 (0867) 66 - 3651  
FAX (0867) 66 - 3652  
E-mail info@rakudai.ac.jp  
<http://www.rakudai.ac.jp>

# 学 園

# だ よ り



第 52 期生

# 巻頭の言葉

校長 やま だ よし かず 山田義和



い復興をお祈り申し上げます。

いま蒜山は初夏を迎え、山野は一層緑を濃くし、多くの観光客の目を癒す季節となりました。当大学では後半、雨に邪魔されたものの一番草の収穫を終え、一息ついたところです。

この度、熊本県において4月14日に発生した前震と16日に発生した本震の影響で大災害が発生し、多くの被害を受けられました方々に対して心から哀悼の意を表します。当大学の在校生及び卒業生にも多くの熊本県出身者があり、被災された方もおられ、心からのお悔やみと1日も早

日差しの中での挙式となりました。今年も新入生は東は群馬県から西は長崎県まで広範囲にわたり、大きな夢と希望を抱いて入学してくれました。

2年生は、例年どおり校外研修が始まり、全国各地の先進農家で即戦力として活躍できよう鋭意奮闘中です。7月21日、22日には平成28年度第1回オープンキャンパスを計画しており、昨年同様、多くの学生が参加してくれることを期待しているところです。

いま酪農情勢は、大筋合意がなされたT P P交渉の行方、中国との競合による穀類等の飼料原料の高騰による生産コスト増加と後継者不足などによる廃業農家の増加など非常に厳しい状況が続いています。

このような状況の中ですが当大学では昨年度に引き続き、明るい話題があります。第1に4月3日に広島県で開催された第31回中国地区B&

W ショウで、当大学の牛が2年連続でシニアグラウンドチャンピオンの栄誉に輝いたことです。さらに、シニアリザーブグラウンドチャンピオンも当大学の牛が受賞しました。これは職員、学生が一体となって手入れを続けてきた成果であると思っています。

第2に5月18日に行われた体型審査で、当大学で初のエクセレント牛が誕生したことです。これは「先人から脈々と受け継がれた改良の成果」と職員、学生共に喜びを爆発させています。

本校は、西日本唯一の酪農の専門技術者教育機関であり、専門学校として全国に先駆けた農場H A C C P 認証の取得推進や6次化を見据えた乳製品製造実習の充実など経営基盤の強化を図りながら健全な運営に努めていきますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願ひします。

結びに、卒業生の皆様には、健康に留意され引き続き地域酪農の牽引役として活躍され

ることをお祈りします。本年は同窓会開催年となっています。ぜひご出席いただき、改良が進んだ牛群や新設した学生寮、懐かしい風景などを見てください。お待ちしております。



# 酪大ニュース



## ○創立50周年記念式典

中国四国酪農大は平成27年に創立50周年を迎えました。これを祝して、11月13日に多数のご来賓の方々や卒業生の皆様のご臨席のもと、記念行事を執り行いました。

記念講演では、元校長の古好秀男氏に「創立50周年の酪農魂を顧みて」と題し、本校の生い立ちから現在に至るまでの歴史や出来事を実経験を踏まえてお話いただきました。

また、記念式典では、京博司理事務長の式辞に続いて、酪農大の教育活動にご功労、ご支援いただいた方々の表彰が行われました。さらに、中国四国農政局片山生産部長様、真庭市太田市長様から心温まるご祝辞を頂戴し、関係者一同、今後の更なる精進を誓いました。



古好氏による記念講演

なお、50周年記念誌（記念ロゴ入りボールペンつき）ご購入のお申し込みは随時受け付けておりますので、ご入り用の方は酪農大 学校総務課（086716613651）までご連絡ください。

## ○第14回全日本ホルスタイン共進会に出場

H27年10月23日～26日に北海道安平町早来で開催された第14回全日本ホルスタイン共

進会に本校からホルスタイン2頭（経産牛1頭、未經産牛1頭）、ジャージー2頭（経産牛1頭、未經産牛1頭）の計4頭を出品することができました。



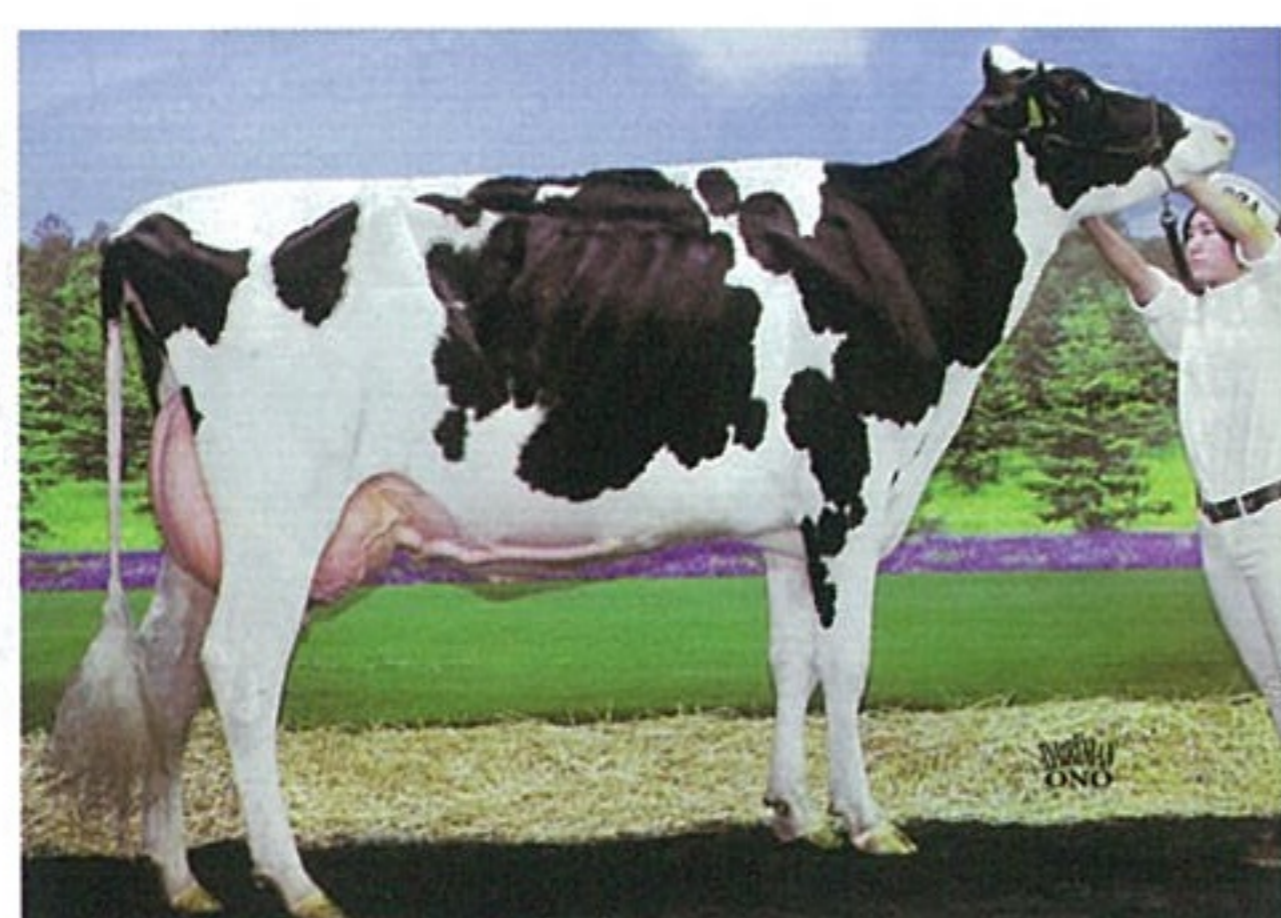
カヤベテトラ キャバリア ソフィ



カヤベテトラ パーバティム ミステイク

このうち、ジャージーの未經産（第15部）は優等2席に輝き、最終日に行われた優等

賞牛パレードに参加することができました。また、ジャージーの経産牛（17部）ではセカンドベストアダーを受賞しました。



カヤベセイエラ ブラックストン ソル



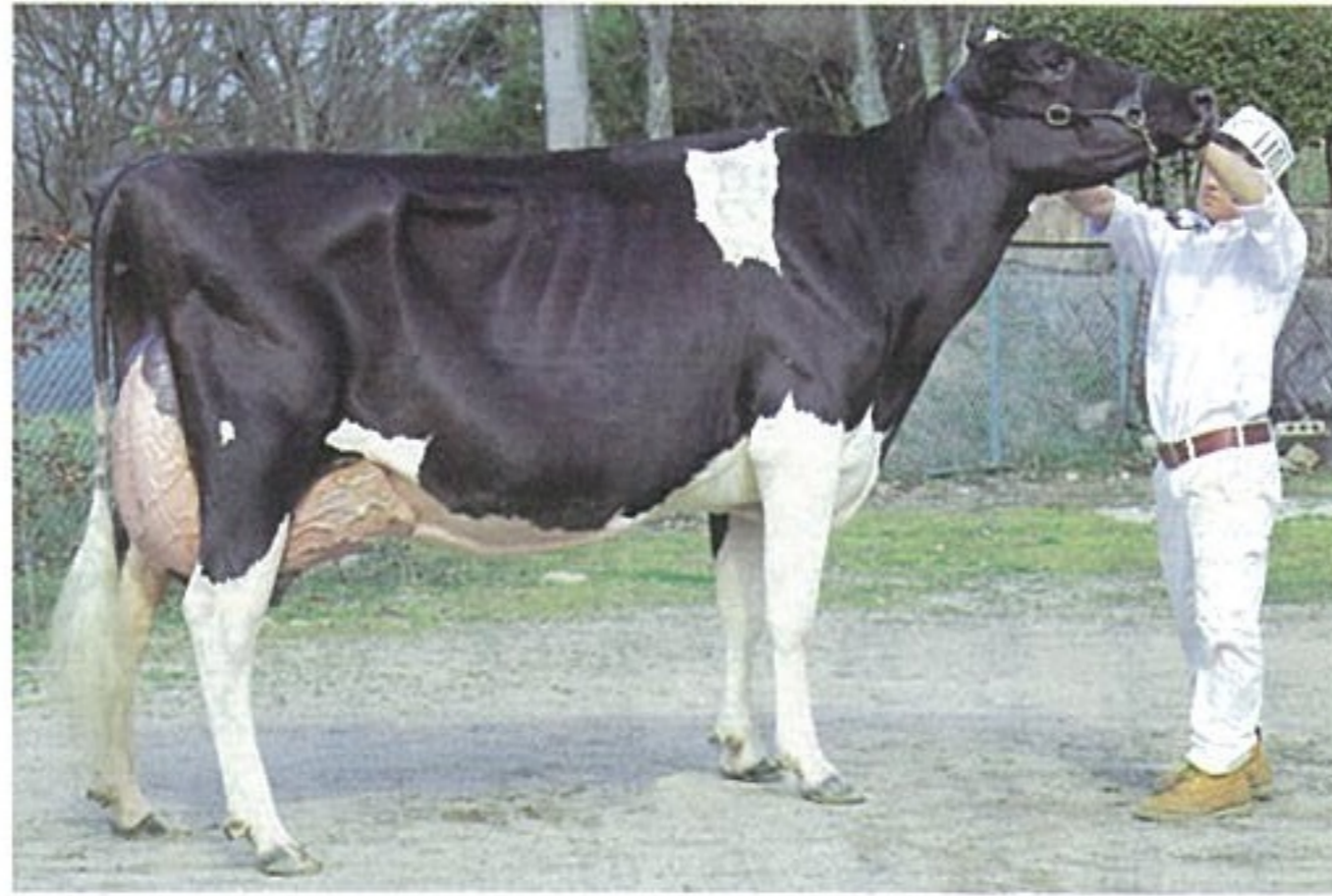
カヤベセイエラ アイオン ヴェントス

今回は、大学は学校選抜枠を使うことができない規程となっていたため、強豪ひしめく岡山県の代表を勝ち取る

だけでも至難の業でしたが、酪農家の皆様、関係機関の多大なご支援のお陰をもちまして、檜舞台にあがることができました。これまでに経験したことのない長期間、長距離遠征の影響もあって体調を崩した牛もいましたが、学生、職員ともに全力で対応し、酪大の歴史の新たな1ページを飾ることができました。

## ○中国BW2年連続シニアチャンピオン獲得

H28年4月3日に広島県三次市で開催された中国BWシヨウにおいて本校から出品した「カヤベケネデインレットジマボンナ」がシニアチャンピオンを獲得しました。昨年は「カヤベツアーリノレットジカノン」がチャンピオンでしたが、今年はマボンナに続くリザーブチャンピオンでした。また、カノンは4月15日～16日に静岡県御殿場市で開催された第1回セントラルジャパンにも出品し、5歳級のクラスで1等4席でした。



カヤベ ツアーリ ノレッジ カノン

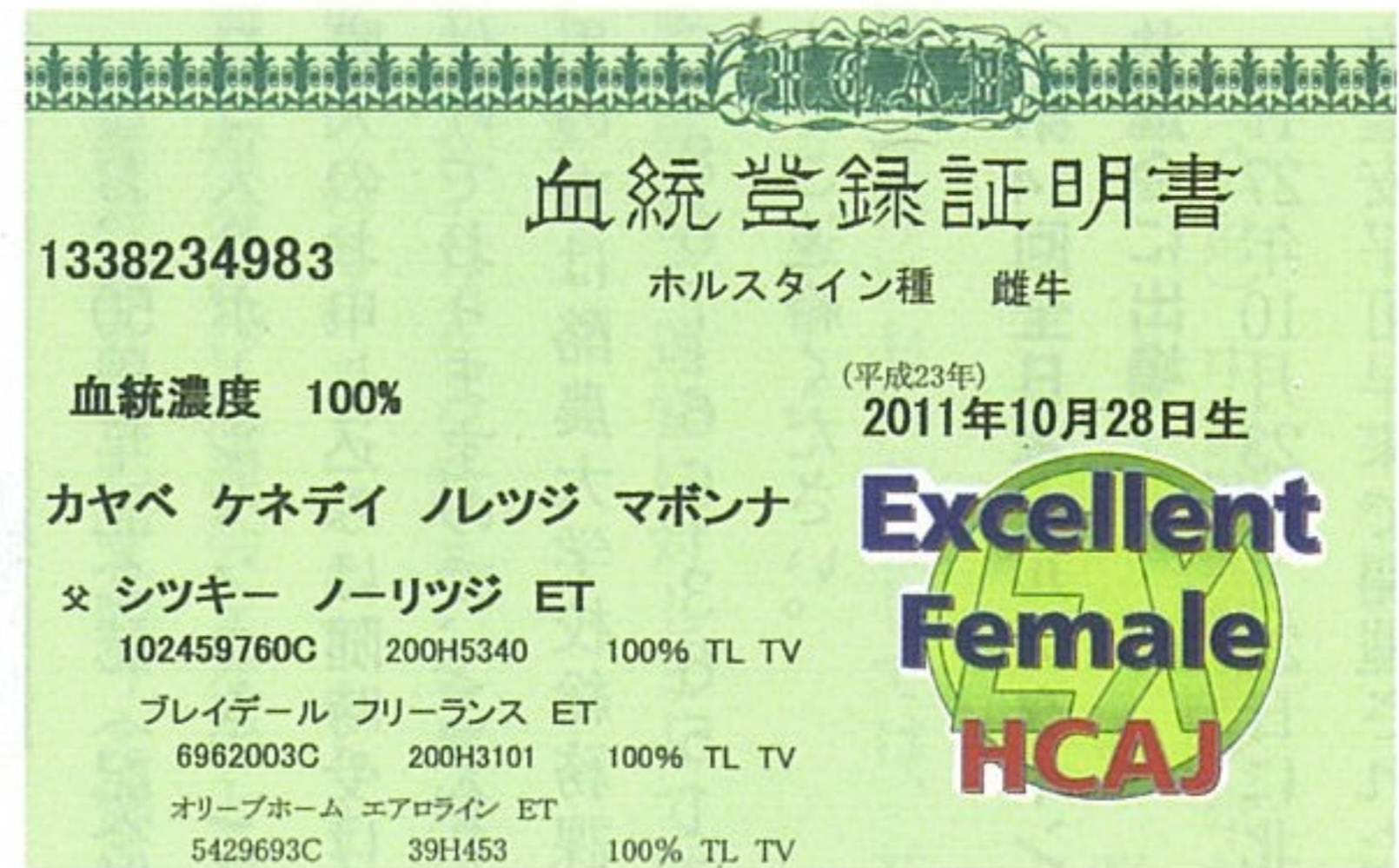


カヤベ ケネディ ノレッジ マボンナ

○初エクセレント牛誕生!

H28年5月18日に行われた  
体型審査で、第1牧場の「カ  
ヤベ ケネディ ノレッジ マボ  
ンナ」(H23年10月生まれ  
3産目)が90点を獲得しまし  
た。酪大始まって以来の念願

のエクセレント牛誕生です。



これまで、多くの職員や学  
生が長年にわたり牛群改良に  
携わってきた成果がこのよう  
な形で現れ、感慨深いものが  
あります。これを機にさらなる  
乳牛改良と長命連産性の向  
上に努めたいと思います。な  
お、このマボンナは、今年の  
中国BWシニアチャンピオン  
に輝いた牛です。

○乳質表彰8年連続!

各牧場では、学生に高品質  
な生乳を生産する技術を伝え  
るべく実習に取り組んでいま

す。特に第2牧場では、体細  
胞数9万個/ml以下を目標値  
に設定し、徹底した搾乳管理  
を行っていきます。さらに、乳  
質だけでなく、日々高い泌乳  
成績を達成する努力も続けて  
おり、27年度はジャージー経  
産牛1頭あたりの生乳生産量  
が7100kgを突破し、現在  
7200kg目前となっていま  
す。これに伴い、一日一頭当  
たり生乳生産量も本年度6月  
時点で24kg/日を達成してお  
り、将来的には7500kg搾  
乳を目標としています。

○細断型ロールベアラー導入

ここ3年間は畜産研究所に  
細断型ロールベアラーを借り  
る状況であり、デントコーン  
の刈り取り適期を逃す事が  
度々あり、収量確保がとても  
困難な状況でありました。

昨年度に細断型ロールベア  
ラー、自走式ラッピングマシ  
ンを購入したことにより、デ  
ントコーンの適期刈りが可能  
となり、第1牧場では通年給  
与ができる状況になりました



今年度からは第2牧場でも  
デントコーンの作付けを行  
い、両牧場を合わせて10haま  
で拡大しました。  
これからも、より自給飼料  
増産に努めていきたいと思  
います。



職員紹介

校長 山田義和  
副校長 秋山俊彦  
(総務課長兼務)

総務課  
係長 有富英美

教務科  
教務課長 関 哲生  
(第1牧場長兼務)

技師 高見奈々々  
技師 金谷真澄  
技師 法花千恵美  
臨時職員 谷口育子  
臨時職員 小椋麗子  
臨時職員 西田 都

第一牧場  
臨時職員 樋口照夫

第二牧場  
技師長 芦田草太  
技師 村田崇浩  
技師 山田祐季

農場(圃場)  
技師長 長綱則之  
技師 池田良弘

○乳製品製造技術の習得を指して



近年、農畜産業界では六次産業化が注目されています。これを受け、酪農大学校でも乳製品製造実習の充実を図るべく、平成27年9月にチーズ製造施設を整備しました。実習室に40ℓの小型チーズバット1台と600ℓの熟成庫2台を導入し、カマンベールやブルーチーズ、ハードタイプなど、数種類のチーズ製造実習を行っています。また、販売予定はありませんが、来訪

者への試食提供ができるよう、乳製品製造の営業許可も取得しました。

今はまだ試行錯誤を繰り返しており、品質も安定していませんが、母校を訪ねてくださった卒業生の皆さまにも美味しいチーズをご試食いただきたいと思しますので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

なお、実習担当職員の技術習得に際し、9期生の川合省吾氏にご協力いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

○「晴れの国おかやま牛乳」パッケージに注目！

オハヨー乳業（株）から販売されている岡山県産牛乳「晴れの国おかやま牛乳」のパッケージに、酪農大学校舎や学生の写真が掲載されています。中国・四国地方限定販売ですが、店頭で見かけの際は是非お買い求めください。

なお、地元の酪農振興に貢献する活動の一環として、この「おかやま牛乳」の売り上げのうち、パッケージ1本につき1円を酪農大学校に寄附していただいています。



職員異動のお知らせ

今年度より、岸戸前副校長が美作県民局へ異動され、後任に秋山俊彦氏が赴任されました。



岸戸前副校長は「悪代官」の愛称で知られ、4月からは「チーズと宗教の先生」として岡山県民局へ赴任された。

※秋山副校長へインタビュー！※

Q. まず、簡単に自己紹介をお願いします。

A. 秋山俊彦です。九州生まれ、大学は岡山大学農学部畜産学科ネズミ組（笑）。岡山県農林水産部畜産課所属、3月までは岡山県農林水産総合センター畜産研究所にいました。酪大への出向は2回目です。前は昭和61年4月～平成2年3月まで、教務課と第1牧場での勤務でした。

Q. なるほど。21期生～25期生の在学中ですね。その中のお一人と後々ご結婚されたというところで：このエピソードは学園だよりに掲載してもいい

のでしょうか（笑）。  
A. えっ…

Q. 話題を変えましょうか（笑）。前任の岸戸さんは野焼きとチーズが大好物でしたが、秋山副校長の好きなもの、嫌いなものは？

A. 野焼きは火事が怖いので、私は好きではないですよ（笑）。嫌いなものは、虫とかへびとか。虫なんて、話を聞くだけで鳥肌が立ちます。

虫・へび嫌いで蒜山生活ですか：そのうち副校長の絶叫が学校中に響き渡るのですよね：無事に任期を終えられることをお祈りして、インタビューを終わりたいと思います。

秋山副校長、ありがとうございます！  
ございました。これからよろしくお願いします！



学園だよりに掲載する写真を撮らせてください！とお願いしたところ、なぜか刈払スタイルで撮影。草刈り中にへびやら虫やら出てきたらどうするのでしょうか…

## 第11回通常総会の開催について

(公財) 中国四国酪農高等学校同窓会

会 長 長尾 寛人

爽やかな初夏を迎え、同窓会員の皆様におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素から本会並びに酪農高等学校の運営に対しましては、多大な御協力と御理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

ご承知のとおり、本校卒業生も1,312名を数え、各地域の畜産・酪農業界のリーダーとして益々の期待が寄せられているところであります。

さて、この度、第11回同窓会通常総会及び懇親会を次のおり計画いたしました。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ御出席いただきますようご案内申し上げます。

## 記

1 日時及び場所…平成28年11月11日(金)

通常総会 16時00分～

(公財) 中国四国酪農高等学校教室1

懇親会(同窓会) 17時30分～

(公財) 中国四国酪農高等学校

※懇親会は酪農高等学校施設にて開催予定

3 総会・懇親会の出席について

ご出席いただける場合は、8月31日(水)までに酪農高等学校事務局へ連絡をお願いいたします。

なお、総会終了後、懇親会(同窓会)を計画しております。(会費5,000円)

※前回から還暦をむかえた卒業生(今回は8期～10期の卒業生)を主に同窓会をかねて懇親会を行うことになっておりますが、そのほかの卒業生の参加も大歓迎です。盛会となるように多数のご参加をよろしくお願いいたします。

また宿泊のご希望につきましては、酪農高等学校の研修者用の宿泊施設(二人部屋・洋室二段ベッド、一人部屋・和室、いずれもトイレ・風呂は共同、歯ブラシ・タオル・浴衣等は各自用意)を利用する予定です。一泊3,000円(朝食は別料金@300円)で使用可能ですので希望をされる方はご連絡ください。但し部屋数に限りがございますので先着順に受付をさせていただきます。また、部屋割の方は事務局の方でさせていただきますのでご了解ください。他での宿泊を希望される方はご自身でご予約をお願いいたします。

(蒜山地区の民間宿泊施設)

・休暇村 蒜山高原 蒜山上福田 0867-66-2501

・ホテル蒜山ヒルズ 蒜山富山根694-129 0867-66-7018

・蒜山インターホテル 蒜山上徳山1027 0867-66-3136

・むさしや旅館 蒜山中福田138 0867-66-3010

4 その他

・卒業後に連絡先及び職業等に変更があった場合は事務局に連絡してください。

## 2 総会議題

(1) 平成25年7月～平成28年6月末日の事業報告及び収支決算報告について

(2) 平成28年7月～平成31年6月末日の事業計画及び収支予算について

(3) 役員の変更について

(4) その他

CHUGOKU SHIKOKU COLLEGE OF DAIRY FARMING

平成  
29年度

# 学生募集

### ■推薦入試

受付期間:平成28年10月1日~10月17日

試験日:平成28年10月27日(本校会場)

10月28日(岡山会場)

### ■一般1次募集

受付期間:平成28年11月14日~11月30日

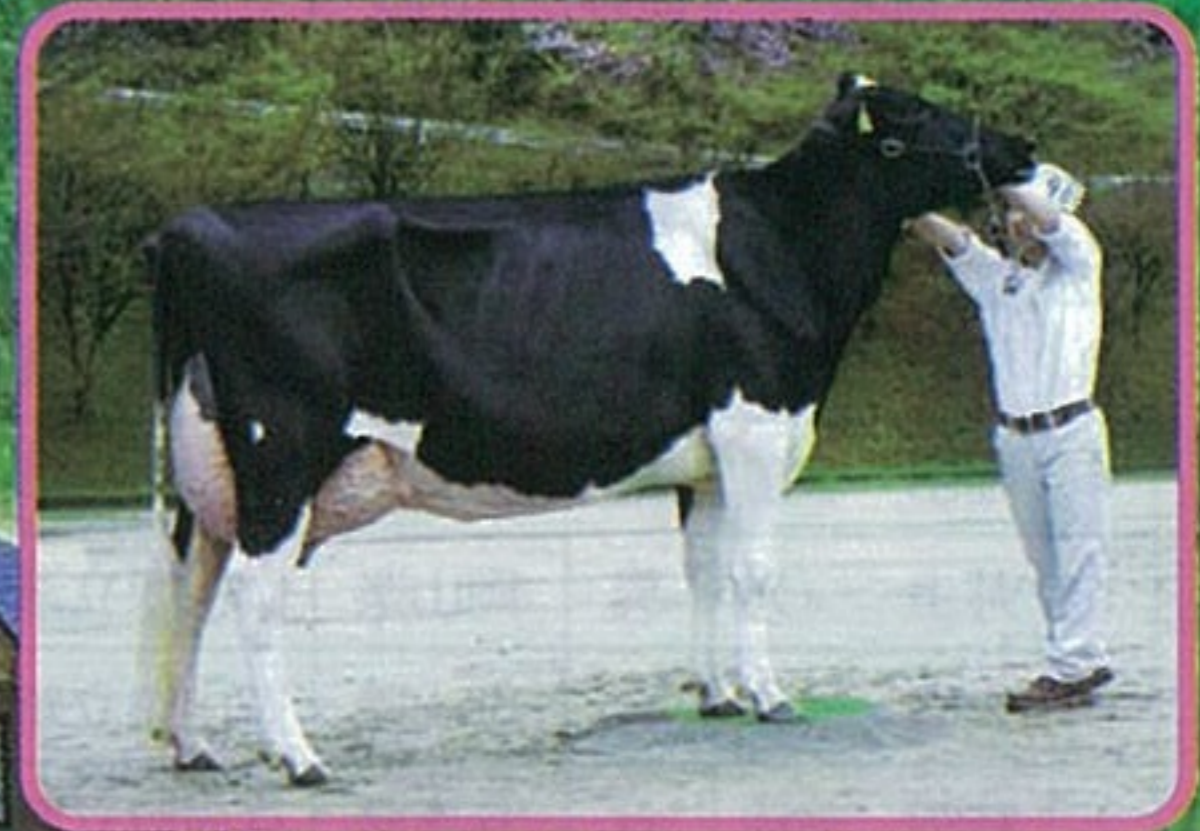
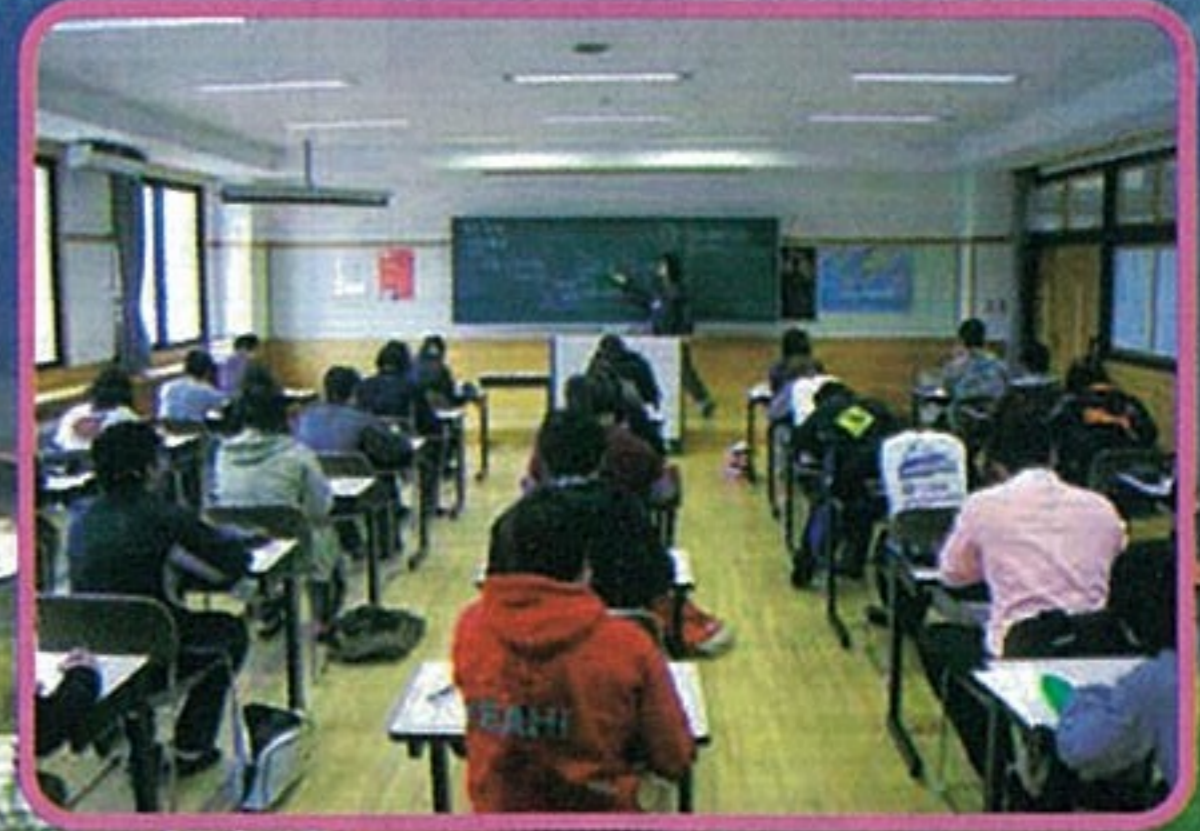
試験日:平成28年12月9日

### ■一般2次募集

受付期間:平成29年2月1日~2月20日

試験日:平成29年3月3日

牛たちとのふれあい、  
仲間との楽しい時間。  
大自然の中、一生に残る  
2年間を過ごしてみませんか？



## 平成28年 オープンキャンパス

第1回予定日

7月21(木)日~22(金)日

第2回予定日

8月25(木)日~26(金)日

2年間で酪農経営力を  
身につけます!

酪農に必要な資格が  
取得できます!

奨学金の制度も  
あります!

公益財団法人

# 中国四国酪農大学校

SEARCH!

中国四国酪農大学校

GO!

〒717-0604 岡山県真庭市蒜山西茅部632 TEL (0867) 66-3651 FAX (0867) 66-3652